



さいたま市立岩槻駅東口図書館 テーマ展示
(平成30年2月20日～3月18日)

今年も岩槻駅周辺で行われる『まちかど雛めぐり』の季節になりました。雛祭りは五節供のうちのひとつ上巳(じょうし)の節句です。
節供の由来や行事を知って、もっと楽しみましょう。

【このリストの見方】

請求記号

書名

著者名

386.1/サ 節供の古典；花と生活文化の歴史 桜井満／著 雄山閣
1993.1 228 p 22cm

出版年・大きさ

出版社

☆ リストにある本が貸出されていることもあります。
予約を承りますので、お気軽にお問い合わせください。



節供について

386. 1/㉔ **節供の古典；花と生活文化の歴史** 桜井満／著 雄山閣
1993. 1 228 p 22cm

節供と節句（7 p～8 p）

『稲作を中心にした節目は神を迎えるたいせつなとき—』
『その節の日まつわる神に供えるものが「節日の供物」
すなわち「節供」である』『「節句」という文字があてられ
るようになったが、「句」はくぎり、切れ目を意味する。セ
ックを一年の節目と理解した用字で、室町から江戸時代に
目立つようになる。』

上巳の花—桜から桃へ（41p～69 p）

『三月はじめの巳の日を節目として呼び名であるが、（江
戸時代には）すでに三日に固定していた。』『三月三日はく
磯遊び>とかく浜下り>の日として酒食をたずさえて海
辺に行き、海水に浸ってくるという風習が広く分布してい
る。田仕事に入るための禊祓の日だったのであろう。』

386. 1/㉗ **和のしきたり；日本の暦と年中行事** 新谷尚紀元／監修
日本文芸社 2007. 4 238 p 19cm

上巳の節句1 雛祭りはもともと祓えの行事だった

（50 p～51 p）

『雛祭りの由来は複雑で、中国から伝わった人形を流して
祓う「上巳の祓え」、奈良・平安時代の貴族の間で行われて
いた「曲水の宴」、そして貴族の女の子たちの遊び「雛遊び」
の三者の伝承を背景として、今日のかたちへ変化したもの
と考えられます。』『三月三日に雛人形を飾ようになった
のは室町時代以降になってからです。』





雛人形

386. 1/7 **雛まつり；親から子に伝える思い 福田東久／著 近代映画社 新人物往来社 2007.2 175p 21cm**

左右の並びにはきまりがある（28 p～29 p）

『劇場で舞台を見るときに、向かって右、つまり舞台左手を上手、向かって右、舞台右手を下手といいます。左を上、右を下とする並び方は、日本古来の陰陽五行思想説にもとづいています。』『したがって、雄雛が左、雌雛が右に位置するのが慣例となったわけです。』『現在の皇族方は、このようには並べられません。（中略）これにあわせて、雄雛を右左、雌雛を左に並べることもあり、現在ではどちらも正しい並びとされています。』

立雛の誕生（63 p～66 p）

『天児と這子の組合せが、立雛に似ているというお話をしましたが、明確な根拠を見つけることはできません。ただし、シンプルな形は、上巳の祓いで用いられた「ひとがた」を思わせます。』

S589. 77/17 **百年誌岩槻の人形 『百年誌岩槻の人形』編集委員会／編集さいたま さきたま出版会 2017.2 197p 26cm**

『岩槻裃雛は、岩槻の久保宿に居住していた橋本重兵衛が考案した。原型は室町雛で、一般の雛のように一対だったが、やがて裃姿の一人の人形になり、広く関東地方に普及した。（中略）大正時代の裃雛は頭髪を結わずに「おかっぱ」で裃を着て正座し、手足なども簡素な作りで値段も内裏雛の五分の一ぐらいといわれている。雛段の二段目に飾る家が多く女の子のいない家でも雛節句には必ず飾ったという。』





食べる・作る・遊ぶ

386. 1/ヤマ 年中行事を五感で味わう (岩波ジュニア新書 645) 山下柚実／著 岩波書店 2009.12
386. 1/枙 年中行事読本;日本の四季を愉しむ歳時ごよみ 岡田芳朗／著 松井吉昭／著 創元社 2013.10 318p 20cm
『雛祭りには、春の食材をふんだんに使った、見た目も鮮やかなご馳走が並びます。(中略)これは東京と京都で少し違います。東京の定番は、ちらし寿司、蛤の吸い物(「潮汁」ともいう)、菱餅、草餅、雛あられなどがお祝いとして用意されます。(中略)京都の雛御膳、雛菓子の定番は以下のようになります。(蜆の澄まし汁、貝類を使った「てっばい」という酢味噌和えと姫蝶、雛菓子は引千切り)』
- 594/刊 ちりめん細工のお節句のつるし飾り;お細工物で飾るお雛様と端午の節句 日本ヴォーグ社 2005.12 130p 26cm
594. 9/杜 お節句の折り紙;おひな様と端午の節句 小林一夫／監修 日本ヴォーグ社 2004.3 82p 26cm
- 594/フェ フェルトで作る季節のお飾り;ひなまつり、端午の節句、七夕、ハロウィン、クリスマス、お正月…and more ブティック社 2012.2 96p 26cm

※ ()内は図書館で補記したものです。



制作 さいたま市立岩槻駅東口図書館
発行 2018.2.21

